

生徒支援部通信

田名部高校定時制

第 3 号 令和 7 年 1 0 月

チャレンジ 全国大会に「挑戦」してきました！

令和 7 年 8 月 1 2 日（火）から東京都の駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場で行われた、令和 7 年度全国高等学校定時制通信制体育大会第 6 0 回陸上競技大会に 3 年次の島野裕司さんが、令和 7 年 8 月 1 9 日（火）から神奈川県の小田原市総合文化体育館小田原アリーナで行われた、令和 7 年度全国高等学校定時制通信制体育大会第 2 7 回バドミントン大会に 3 年次の白川大和さんがそれぞれ参加してきました。今年度も記録的な猛暑により、関東地方は肌を刺すような日差しが続きましました。競技開始前に練習会場へ移動する環境も非常に過酷で、競技会場に到達することですら、体力と精神力が試される程でした。このような環境の中で、島野さんと白川さんは練習の成果を存分に発揮しようと、一日一日の競技に一生懸命取り組みました。特にバドミントン競技の白川さんは、1 回戦を突破して全国の大舞台で存分に実力を発揮して戦うことができました。

今回、全国大会に「挑戦」し、全国の強豪との貴重な試合を通して、レベルの高さを実感することができました。また、選手とサポート生徒、監督はもちろん、青森県選出の代表選手の皆さんともさらに交流を深めることができました。このように、誰もが容易に経験できない、大変貴重な機会を得られたことは、本当に幸せだと思います。定時制の生徒の皆さんには是非、様々な活動に意欲的に「挑戦」し、自分の可能性に気づき、その可能性を少しでも広げられよう、精一杯努力してください。

最後に、本校定時制の部活動にご理解・ご協力いただき、陰に日向に支援して、応援して下さった保護者等の皆様方、地域の皆様方、本当にありがとうございました。紙面を借りして、お礼申し上げます。



レースに挑む前の島野裕司さん

○男子400m 予選 (6レーン、ピンク色のユニフォームが島野裕司さん)

スターターの「セット」の音声合図から、号砲(ピストル音)によるスタートダッシュの様子



スタートラインより30m~50m付近、スタートダッシュからの加速局面の様子



○バドミントン部 会場の小田原アリーナにて、大会参加の記念写真撮影をしました



選手の白川大和さん(左)とサポートの4年次澤畑迪昌さん(右)